

議案第 6 号

令和6年度

# 夕張市水道事業会計予算書

令和6年度

# 夕張市水道事業会計予算

## 令和6年度 夕張市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度夕張市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 件 数		3,507 件
(2) 臨 時 計 量 栓		4 件
(3) 特 別 計 量 栓		0 件
(4) 総 配 水 量		732,222 m <sup>3</sup>
(5) 一 日 平 均 配 水 量		2,006 m <sup>3</sup>
(6) 建 設 改 良 事 業		
ア) メ ー タ 更 新 事 業		28,710 千円
イ) 営 業 設 備 費		272 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 水道事業収益			399,798 千円
第1項 営 業 収 益			221,394 千円
第2項 営 業 外 収 益			177,632 千円
第3項 特 別 利 益			772 千円
	支	出	
第1款 水道事業費			457,531 千円
第1項 営 業 費 用			432,599 千円
第2項 営 業 外 費 用			23,932 千円
第3項 予 備 費			1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額137,757千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,568千円、当年度分損益勘定留保資金135,189千円で補填するものとする。)

	収	入	
第1款 資本的収入			569 千円
第1項 他会計補助金			569 千円
	支	出	
第1款 資本的支出			138,326 千円
第1項 建設改良費			28,982 千円
第2項 企業債償還金			109,344 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、150,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 14,143 千円

(他会計からの補助金)

第8条 企業債元利償還金及び水道料金軽減分補助等のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、95,641千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、272千円と定める。

令和6年3月7日提出

夕張市長 厚谷 司

令和6年度

# 夕張市水道事業会計予算説明書

## 令和6年度 夕張市水道事業会計予算説明書

- (1) 令和6年度 夕張市水道事業会計予算実施計画
- (2) 令和6年度 夕張市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
- (3) 令和5年度 夕張市水道事業予定損益計算書
- (4) 令和5年度 夕張市水道事業予定貸借対照表
- (5) 令和6年度 夕張市水道事業予定貸借対照表
- (6) 給与費明細書
- (7) 債務負担行為に関する調書
- (8) 企業債に関する調書

(1)令和6年度夕張市水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出  
収 入

(単位 千円)

款	項	本年度 予定額	前年度 予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1	水道事業収益	399,798	392,255	7,543			
	1 営業収益	221,394	220,643	751			
	1 給水収益	220,338	219,597	741	計量給水使用料	214,783	3,507件
					量水器使用料	4,901	3,495件
					臨時計量給水使用料	654	4件
					特別計量給水使用料	0	0件
	2 その他営業収益	1,056	1,046	10	設計手数料	1	
					設計審査手数料	398	
					検査手数料	557	
					指定・更新手数料	100	
2	営業外収益	177,632	169,730	7,902			
	1 受取利息	1	1	0	受取利息	1	
	2 他会計補助金	95,072	95,483	△ 411	他会計補助金	95,072	一般会計補助金
	3 他会計負担金	11,839	3,472	8,367	他会計負担金	11,839	下水道料金収納負担金 11,737 消防負担金 102
	4 長期前受金戻入	70,425	70,629	△ 204	長期前受金戻入	70,425	受贈財産評価額 14,415 工事負担金 12,252 国庫補助金 43,181 その他長期前受金 577
	5 雑収益	295	145	150	その他雑収益	295	不用品売払代 293 その他雑収益 2
3	特別利益	772	1,882	△ 1,110			
	1 その他特別利益	772	1,882	△ 1,110	長期前受金戻入	772	その他長期前受金



## 支 出

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比 較	節		説 明
	予 定 額	予 定 額		区 分	金 額	
1 水道事業費	457,531	503,016	△ 45,485			
1 営業費用	432,599	474,958	△ 42,359			
1 原水及び浄水費	31,181	38,814	△ 7,633	給 料	2,390	一般職給
				手 当	1,549	時間外勤務手当等
				法 定 福 利 費	807	共済費等
				備 消 品 費	30	維持管理用消耗品
				委 託 料	6,094	汚泥処理等
				手 数 料	200	原水水質検査
				賃 借 料	7	土地借料(JR敷地等)
				修 繕 費	14,650	清水沢送水管修繕等
				材 料 費	50	柵等の修繕資材
				手当引当金繰入額	336	手当引当金繰入
				法定福利費引当金繰入額	68	法定福利費引当金繰入
				特別修繕引当金	5,000	修繕費引当金繰入
2 配水及び給水費	19,714	21,856	△ 2,142	手 当	505	時間外勤務手当
				備 消 品 費	50	維持管理用消耗品

款	項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較	節		説明
						区分	金額	
						委託料	150	年末年始水道受付業務
						手数料	236	給水栓水質検査等
						賃借料	144	土地賃借料(JR敷地等)
						修繕費	18,500	清水沢低区配水池屋根修繕等
						材料費	129	計装盤等の修繕資材
	3	総係費	154,335	172,824	△ 18,489	報酬	2,212	会計年度任用職員
						給料	2,371	一般職給
						手当	2,217	時間外勤務手当等
						法定福利費	1,295	共済費等
						備用品費	317	事務用品等
						印刷製本費	134	納付書等印刷費
						通信運搬費	354	郵便料等
						委託料	138,462	PFI事業に係る維持管理等
						手数料	1,052	口振・郵振・コンビニ収納手数料等
						賃借料	4,614	料金システム利用料等

				修繕費	182	複写機借料	
				負担金	115	日本水道協会会費等	
				保険料	117	水道賠償責任保険料	
				手当引当金繰入額	327	手当引当金繰入	
				法定福利費引当金繰入額	66	法定福利費引当金繰入	
				貸倒引当金繰入額	500	未収金貸倒引当金繰入	
4	減価償却費	225,354	235,071	△ 9,717	有形固定資産	225,354	建物 18,865 構築物 116,592 機械及び装置 89,651 工具器具及び備品 246
5	資産減耗費	2,015	6,393	△ 4,378	固定資産除却費	2,015	
2	営業外費用	23,932	27,058	△ 3,126			
1	支払利息及び 企業債取扱諸費	12,319	14,217	△ 1,898	支払利息	12,319	企業債償還利子
2	消費税及び 地方消費税	10,613	11,841	△ 1,228	消費税及び 地方消費税	10,613	
3	雑支出	1,000	1,000	0	その他雑支出	1,000	
3	予備費	1,000	1,000	0			
1	予備費	1,000	1,000	0	予備費	1,000	

資本的収入及び支出  
収 入

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比 較	節		説 明
	予 定 額	予 定 額		区 分	金 額	
	1 資本的収入	569		7,183	△ 6,614	
1 企業債	0	5,300	△ 5,300			
1 建設改良債	0	5,300	△ 5,300			
2 他会計補助金	569	1,883	△ 1,314			
1 他会計補助金	569	1,883	△ 1,314	他会計補助金	569	一般会計補助金

支 出

(単位 千円)

款 項 目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 予 定 額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1 資 本 的 支 出	138,326	139,204	△ 878			
1 建 設 改 良 費	28,982	25,002	3,980			
1 配水施設整備事業費	0	5,422	△ 5,422			
2 メーター更新事業費	28,710	19,000	9,710	量水器購入費	13,860	
				工事請負費	14,850	
3 営業設備費	272	580	△ 308	営業設備費	272	量水器等
2 企 業 債 償 還 金	109,344	114,202	△ 4,858			
1 企 業 債 償 還 金	109,344	114,202	△ 4,858	企 業 債 償 還 金	109,344	

(2)令和6年度夕張市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益(△は純損失)	△ 58,543
減価償却費	225,354
貸倒引当金の増減額(△は減少)	500
手当等引当金の増減額(△は減少)	△ 518
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	5,000
長期前受金戻入額	△ 65,630
受取利息及び受取配当金	
支払利息	14,217
固定資産除却損	2,016
未収金の増減額(△は増加)	2,592
未払金の増減額(△は減少)	△ 494
小計	124,494
利息の支払額	△ 14,217
業務活動によるキャッシュフロー	110,277
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 28,982
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	569
投資活動によるキャッシュフロー	△ 28,413
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
建設改良企業債の償還による支出	△ 109,344
財務活動によるキャッシュフロー	△ 109,344
資金増加額	△ 27,480
資金期首残高	355,722
資金期末残高	328,242

### (3)令和5年度夕張市水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	199,633		
(2) その他営業収益	<u>1,583</u>	201,216	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	20,725		
(2) 配水及び給水費	19,928		
(3) 総係費	158,592		
(4) 資産減耗費	6,393		
(5) 減価償却費	<u>235,071</u>	<u>440,709</u>	
営業利益			△ 239,493
3. 営業外収益			
(1) 他会計補助金	95,483		
(2) 他会計負担金	3,472		
(3) 長期前受戻入益	70,629		
(4) 雑収	<u>132</u>	169,716	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	14,217		
(2) 雑支出	<u>1,000</u>	15,217	
5. 予備費			
(1) 予備費	<u>1,000</u>	<u>16,217</u>	<u>153,499</u>
経常利益			△ 85,994
6. 特別利益			
(1) その他特別利益	<u>1,882</u>	1,882	<u>1,882</u>
当年度純損失			△ 84,112
前年度繰越利益剰余金			0
その他の未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処理欠損金			<u>△ 84,112</u>

(4) 令和5年度夕張市水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資産の部

(単位 千円)

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		11,521	
ロ 建物	1,068,512		
減価償却累計額	<u>△ 247,694</u>	820,818	
ハ 構築物	7,477,345		
減価償却累計額	<u>△ 5,085,156</u>	2,392,189	
ニ 機械及び装置	2,083,912		
減価償却累計額	<u>△ 1,142,628</u>	941,284	
ホ 車輛及び運搬具	148		
減価償却累計額	<u>△ 141</u>	7	
ヘ 工具器具及び備品	12,528		
減価償却累計額	<u>△ 9,542</u>	2,986	
有形固定資産合計			4,168,805
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>283</u>	
無形固定資産合計			<u>283</u>
固定資産合計			4,169,088
2. 流動資産			
(1) 現金預金			353,025
(2) 未収金	44,601		
未収金貸倒引当金	<u>△ 5,648</u>		<u>38,953</u>
流動資産合計			391,978
資産合計			<u>4,561,066</u>



## 負債の部

4. 固定負債			
(1) 企業債 イ 建設改良に要する 企業債	1,478,340		
ロ その他企業債	<u>160</u>		
企業債合計		<u>1,478,500</u>	
(2) 引当金 イ 特別修繕引当金	<u>35,000</u>		
引当金合計		<u>35,000</u>	
固定負債合計			1,513,500
5. 流動負債			
(1) 企業債 イ 建設改良に要する 企業債	109,343		
ロ その他企業債	<u>          </u>		
企業債合計		109,343	
(2) 未払金		48,665	
(3) 引当金 イ 手当引当金	1,094		
ロ 法定福利費引当金	<u>221</u>		
引当金合計		1,315	
(4) その他流動負債		<u>4,473</u>	
流動負債合計			163,796
6. 繰延収益			
長期前受金		3,634,795	
長期前受金			
収益化累計額		<u>△ 2,412,437</u>	
繰延収益合計			<u>1,222,358</u>
負債合計			<u><u>2,899,654</u></u>

資本の部

7. 資 本 金			1,535,039
8. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	409		
ロ 国 庫 補 助 金	707		
ハ 道 費 補 助 金	<u>143</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		1,259	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	57,908		
ロ 利 益 積 立 金	205,408		
ハ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>△ 138,202</u>		
利 益 剰 余 金		<u>125,114</u>	
剰 余 金 合 計			<u>126,373</u>
資 本 合 計			<u>1,661,412</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>4,561,066</u></u>

## 注 記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	40年
機械及び装置	15年
器具及び備品	4～10年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 手当引当金

職員の期末手当及び勤勉手当支給の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 特別修繕引当金

設備等に係る定期的かつ大規模な修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

##### (5) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権等特定の債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

### II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引 なし

### III. 予定貸借対照表等関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、5,403千円である。

### IV. セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの情報

夕張市水道事業による運営は、単一の水道事業のみのためセグメントを区分することはしないものとする。

### V. その他の注記

#### 1 リース取引関係

##### (1) 解除できないオペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,802千円
1年超	0千円
計	1,802千円

#### 2 引当金の取崩し額

当該事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当の支給のため1,095千円を使用し、これに伴う法定福利費を支出するため220千円を使用する。

(5) 令和6年度夕張市水道事業予定貸借対照表  
 (令和7年3月31日)  
 資産の部

(単位 千円)

1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		11,521	
ロ 建物	1,068,512		
減価償却累計額	<u>△ 266,559</u>	801,953	
ハ 構築物	7,477,345		
減価償却累計額	<u>△ 5,201,748</u>	2,275,597	
ニ 機械及び装置	2,092,744		
減価償却累計額	<u>△ 1,214,145</u>	878,599	
ホ 車輛及び運搬具	148		
減価償却累計額	<u>△ 141</u>	7	
ヘ 工具器具及び備品	12,528		
減価償却累計額	<u>△ 9,788</u>	2,740	
有形固定資産合計			3,970,417
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>283</u>	
無形固定資産合計			<u>283</u>
固定資産合計			3,970,700
2. 流動資産			
(1) 現金預金			328,242
(2) 未収金	42,009		
未収金貸倒引当金	<u>△ 6,148</u>		<u>35,861</u>
流動資産合計			364,103
資産合計			<u>4,334,803</u>

## 負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良に要する	1,375,252		
企業債			
企業債合計		1,375,252	
(2) 引当金			
イ 特別修繕引当金	40,000		
引当金合計		40,000	
固定負債合計			1,415,252
5. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良に要する	103,248		
企業債			
企業債合計		103,248	
(2) 未払金		48,171	
(3) 引当金			
イ 手当引当金	663		
ロ 法定福利費引当金	134		
引当金合計		797	
(4) その他流動負債		4,473	
流動負債合計			156,689
6. 繰延収益			
長期前受金		3,635,364	
長期前受金			
収益化累計額		△ 2,478,068	
繰延収益合計			1,157,296
負債合計			2,729,237

資 本 の 部

7. 資 本 金			1,535,039
8. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	409		
ロ 国 庫 補 助 金	707		
ハ 道 費 補 助 金	<u>143</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		1,259	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	57,908		
ロ 利 益 積 立 金	205,408		
ハ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>△ 194,048</u>		
利 益 剰 余 金		<u>69,268</u>	
剰 余 金 合 計			<u>70,527</u>
資 本 合 計			<u>1,605,566</u>
負 債 資 本 合 計			<u>4,334,803</u>

## 注 記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	40年
機械及び装置	15年
器具及び備品	4～10年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 手当引当金

職員の期末手当及び勤勉手当支給の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 特別修繕引当金

設備等に係る定期的かつ大規模な修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

##### (5) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権等特定の債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

### II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引 なし

### III. 予定貸借対照表等関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、4,800千円である。

### IV. セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの情報

夕張市水道事業による運営は、単一の水道事業のみのためセグメントを区分することはしないものとする。

### V. その他の注記

#### 1 引当金の取崩し額

当該事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当の支給のため645千円を使用し、これに伴う法定福利費を支出するため130千円を使用する。

(6) 給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費					法 福 利 定 費	合 計	
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	0	( ) 3	2,212	4,761		4,934	11,907	2,236	14,143
	資本勘定支弁職員		( )							
	合 計	0	( ) 3	2,212	4,761		4,934	11,907	2,236	14,143
前 年 度	損益勘定支弁職員	0	( ) 3	2,119	8,398		5,795	16,312	3,233	19,545
	資本勘定支弁職員		( )							
	合 計	0	( ) 3	2,119	8,398		5,795	16,312	3,233	19,545
比 較	損益勘定支弁職員	0	( ) 0	93	△ 3,637		△ 861	△ 4,405	△ 997	△ 5,402
	資本勘定支弁職員		( )							
	合 計	0	( ) 0	93	△ 3,637		△ 861	△ 4,405	△ 997	△ 5,402

(単位 千円)

手 当 の 内 訳	区 分	時 間 外 勤 務 手 当	扶 養 手 当	通 勤 手 当	住 居 手 当	特 殊 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	夏 期 手 当	年 末 手 当	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当
	本 年 度	412	318	137	100	0	0	1,350	1,350	264	480
	前 年 度	1,230	120	172	0	0	0	1,824	1,824	205	420
	比 較	△ 818	198	△ 35	100	0	0	△ 474	△ 474	59	60

備考 ( )内は、定年前再任用短時間勤務職員について外書とする。



2.給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額(千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考			
給 料	△ 3,637	給与改定に伴う増減分	215		給与改定の状況			
					給料の改定率	1.1%		
					改定実施時期	令和5年4月		
		昇給に伴う増加分	157		平均昇給率	2.84%		
					(昇給期)	(職員数)		
						4月	0人	
					昇給期別職員数	7月	0人	
						10月	0人	
						1月	2人	
		その他の増減分	△ 4,009	退 職	職員数の異動状況			
				会 計 間 △ 4,241	本年度	2人		
				人 員 削 減	前年度	2人		
				そ の 他 232	増減	0人		
手 当	△ 1,384	給与改定に伴う増減分	147		時間外	19	夏期	64
					管理職		年末	64
							計	147
		昇給に伴う増加分	78		時間外	14	夏期	32
					年末	32	計	78
		その他の増減分	△ 1,609	退 職	時間外	△ 851	夏期	△ 570
				会 計 間 △ 1,621	扶養	198	年末	△ 570
				人 員 削 減	通勤	△ 35	寒冷地	59
				そ の 他 12	住居	100	児童	60
					管理職	0	計	△ 1,609

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

区 分		一般職(企業職)
令和6年1月1日現在	平均給料月額	193,600円
	平均給与月額	245,300円
	平均年齢	26.5歳
令和5年1月1日現在	平均給料月額	342,050円
	平均給与月額	389,570円
	平均年齢	49.7歳

備考 定年前再任用短時間勤務職員は含まない。

(2) 初任給

区 分	一 般 職	一般会計制度
高 校 卒	158,300円	166,600円
大 学 卒	186,400円	196,200円

(3) 級別職員数

区 分	事 務・技 術 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和6年1月1日現在	1 級	( )	( )
	2 級	2	100.0
	3 級	( )	( )
	4 級	( )	( )
	5 級	( )	( )
	6 級	( )	( )
	計	( )	( )
令和5年1月1日現在	1 級	( )	( )
	2 級	( )	( )
	3 級	( )	( )
	4 級	2	100.0
	5 級	( )	( )
	6 級	( )	( )
	計	( )	( )

備考 ( )内は、定年前再任用短時間勤務職員について外書とする。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級 ・ 2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
事務・技術職	事務員・技術員・主事補・技師補・主事・技師	主任	主査・係長	主幹	総括主幹・課長

## (4) 昇給

区 分		事務・技術職		
本年度	職 員 数 ( A ) ( 人 )	2		
	昇給に係る職員数 ( B ) ( 人 )	2		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 ( 人 )	-	
		4 号 給 ( 人 )	2	
		6 号 給 ( 人 )	-	
		8 号 給 ( 人 )	-	
比 率 ( B ) / ( A ) ( % )	100%			
前年度	職 員 数 ( A ) ( 人 )	2		
	昇給に係る職員数 ( B ) ( 人 )	2		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 ( 人 )	-	
		4 号 給 ( 人 )	2	
		6 号 給 ( 人 )	-	
		8 号 給 ( 人 )	-	
比 率 ( B ) / ( A ) ( % )	100%			

## (5) 期末手当、勤勉手当

区 分	支 給 期 別		支 給 率 計	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	6 月	12 月		
本 年 度	2.25	2.25	4.5	無
前 年 度	2.2	2.2	4.4	無
一 般 会 計 の 制 度	2.25	2.25	4.5	無

## (6) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 一	-
管 理 職 手 当	同 一	-
住 居 手 当	同 一	-
通 勤 手 当	同 一	-

(7) 債務負担行為に関する調書

(単位 千円)

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国 庫 補 助 金	企 業 債	一 般 財 源
夕張市上水道第8期拡張計画に係るPFI事業	5,308,600千円に金利変動、物価変動及び税制度の変更による増減額を加算した額	平成24年度から令和5年度まで	4,088,691	令和6年度から令和13年度まで	1,219,909	738,000	2,630,300	1,940,300

(8) 企業債に関する調書

(単位 千円)

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中増減見込			令和6年度末 現在高見込額
			地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	起債見込額	元金償還見込額	
1. 公営企業債	1,697,745	1,584,044			109,344	1,474,700
(1)上水道事業債	1,667,623	1,561,116			106,937	1,454,179
(2)簡易水道事業債	29,962	22,928			2,407	20,521
(3)災害復旧事業債	160	0			0	0
計	1,697,745	1,584,044			109,344	1,474,700